

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 成田良治
幹事 鷲野義明
会報委員長 杉浦比左夫

No. 17

ロータリーを高めよ!

思いを尽くし熱意を尽くし!

1990~91年度 RI会長 パウロ V.C. コスタ

第407回例会 平成2年10月30日(火) 雨

◇ "奉仕の理想"

◇出席報告

会員 68名 出席 51名

出席率 75 %

前回 10月26日 (修正出席率) 95.59 %

◇ビジター紹介

岡崎南RC 岡田 一秀地区職業奉仕委員長
京都洛東RC 宮下 晃一君 他5名

◇お誕生日祝福

加藤(敏)夫人(7/29)、佐野君(10/19)

吾郷夫人(10/26)、宮尾夫人(11/2)

今枝君(11/3)、青山夫人(11/4)

◇ニコボックス

成田 良治君、太田 茂君 本日地区職業奉仕委員長 岡田 一秀氏をお迎えて。

秋山 茂則君 会長に替って挨拶させていただきます。

安藤 銀之助君 新美さん、家内がお世話になり有難度う御座居ました。

加藤 敏昌君 長期欠席、泣く子と娘には勝てません。暫く早退を続けます。陳謝。夫人誕生日祝い。

小山 雅弘君、山本 真輔君 ホームクラブ御無沙汰しました。

今枝 秀夫君、佐野 寛君 誕生日祝い。

吾郷 正夫君、青山 敏郎君、宮尾 紘司君 夫人誕生日祝い。

石田 耕嗣君、釜谷 健一君、成田 良治君 笹野 義春君、鈴木 正男君、渡辺 辰夫君 結婚記念日祝い。

※ 講演者 岡田 一秀氏より講演料をニコボックスに入れていただきました。

◇鷲野幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. ロータリーの友10月号がきておりますの

で、お帰りにお持ち下さい。

◇秋山会長エレクト挨拶

平和協方法について

「自分で消費する石油は自分で守れ」これは日本に対する米国民の大方の声だそうです。アメリカの新聞漫画にも同様のテーマで、日本批判が描かれていると、日本の新聞に報じられていました。8月2日にイラクが突如クエートに侵入し、またたく間に全土を支配しました。突然のできごとで誰も予測できなかったと新聞、雑誌は報じていますが、ブッシュさんは知っていたようだと報じられています。

知らなかったのは海部さんと日本国民だけかも知れません。急拠米軍が大統領命令で中東方面へ向ったことは新聞報道の通りです。石油の総輸入量の70%をイラク、クエートに依存している日本に対しては、また石油危機がくる大変なことになるといって、ブッシュさんからお金をせびられた海部さんは あわてて20億ドル出すと決めたが、金持のくせにケチン坊と貶されたかどうか聞いていませんが、40億ドル出す羽目になった。何か弱い尻尾を握られているのか私たちに解りません。

世界中で26の国々が多国籍軍に加盟しているようで、していないのは日本軍だけだそうです。よそがやっているのに日本だけしていない。国際社会の中で肩身の狭い思いをしているのが日本の立場だそうです。そのため今、国会で国際社会の一員として非難を浴びないように、日本も他国と同じように軍隊を出して協力しようという法律を、憲法違反だ自衛隊法に触れるとやっているわけです。大筋では理解を示している野党も建前上おいそれと頷けない様子。海部さんの支持率もそのため大巾ダウン。今考えなくてはならないことは何か、日本は経済大国になった、防衛のため

のお金はあまり使わず、アメリカ任せでせつせと商売に励み、他の国からエコノミックアニマルと蔑まされても形振り構わず利益を求めお金持になった。そんな対応が、危いことは避けて通ろう、得することには積極的だが損することに非協力と世界の人々から思われるようになった。

日本はもともとそんな国だったのかどうか……明治35年日英同盟が結ばれました。そして、第一次世界大戦のとき苦戦していた英国から同盟国の日本に対して派兵の要請がありました。日本は応じませんでした。ただ青島とか南洋群島とか危険の少ない処だけに出兵し、結果的に南洋群島を委任統治として領土のようにしてしまいました。当時要請を拒否された英国は、米国に援助を依頼し、派兵もして貰いました。その時以来日本は信ずるに足らずと欧米から警戒される国になってしまったのです。その後の歴史は第二次世界大戦へと突入していったわけですが、現在の日本と当時の日本の対応が全く類似していると世界中の識者が指摘しているわけです。

今ここで平和協手法でなくても、お金だけでない何らかの協力の手を打っておかないと、また以前の孤立した日本になりかねないとの心配があるわけで、海部さんはやっきになっているわけです。非協力、こんなレッテルを張られた日本が21世紀にどうなるか予測はできませんが、国民としてその対応を考えなくてはならない時にきているとのことです。竹村健一さん講演より抜粋。

◇講演

“職業奉仕雑話”

第276地区職業奉仕委員長（岡崎南RC）

岡田 一秀 氏



職業奉仕はロータリーの金看板と言われていながら、よく分っていない人が多い。職業に忠実ということであるならば、ロータリアンでなくても、みな実践していることである。ロータリーが他の奉仕団体と違って職業奉仕を協調しており、それをロータリアンの誇りとしていることを考えてみたい。

ロータリー創立の当初は、ロータリアン相互が職業を通して、情報や物品の交換、利益を減額しての提供することによって、お互いの利益が計られた。10年ほどたって、そのことが社会から非難を浴びる結果となった。そこで職業を通して如何に社会に貢献するかが話合われた。それは、ロータリアン自身が自己のために得ようとする欲望と、社会に奉仕しようとする義務感、社会的責任感とのバランスの調整を強く戒めとする、職業上の倫理観がロータリーの根づくこととなった。

職業は、自分や企業の従業員の生活を維持して行くために、必要な利益の追及であり、職業そのものは奉仕ではありえない。社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕のいずれもが、奉仕による結果は望んでも、報酬は求めていない。職業奉仕は報酬を求めないわけにはいかない。利潤を求めなくてはならないには違いないが、それには他人の利益を同時に考えたものでなくてはならない。利己と利他がロータリアンの職業倫理観として自戒が求められる。

これはロータリアン自身の心の在り方を示す理念・哲学に止まるだけではなく、実践を伴わなくてはならない。自らが心を磨き、品性を高めることによって、これを従業員・顧客・同業者その他の人びとに職業倫理観を及ぼすことによって、社会に奉仕することができよう。

◇10月度理事役員会議題

1. 理事役員の検討の件
2. ボートこぎ方の指導 会長賞提出の件
3. 次年度理事役員の件
4. 16RC幹事会(10/25)報告の件
5. その他

◇例会変更のお知らせ

- | | |
|---------|--|
| 名古屋和合RC | 11/7(水)夜間例会の為、PM6:30より |
| 名古屋瑞穂RC | 11/8(木)I.M.の為、PM4:00より |
| 名古屋大須RC | 11/15(木)職場例会の為、御園座にてPM4:00より |
| 名古屋和合RC | 11/21(水)職場例会の為、11/19(月)名古屋市福祉健康センターにてPM12:30より |
| 名古屋名北RC | 11/21(水)夜間例会の為、PM5:30より |

◇次回例会（11月6日）

IM報告

第276地区社会奉仕委員長会議報告

◇次々回例会（11月13日）

講演 “動物の夫達”

東山動物園園長

稲熊 興助 氏（紹介 水野(民)君）